

令和3年度 自立支援型地域ケア会議で検討された内容等

開催の目的

高齢者の自立支援・重度化防止に向けたケアマネジメントについて、多職種が協働で検討するとともに、課題解決のために必要な地域資源の把握、多職種のネットワークの構築についての検討を行う。

【開催：隔月】※令和3年度より定例開催開始

出席者：事例提供者（ケアマネ）

助言者：薬剤師、生活支援コーディネーター、理学療法士、管理栄養士、主任ケアマネ、保健師、社会福祉士

開催	本人の望む暮らし	話し合った内容・提言等
6月	「自宅を守りながら、一人暮らしを続けていきたい」	<ul style="list-style-type: none"> ・生きがい対策 ・脳の活性化に向けてできること ・趣味の野菜作りの技術を活かせる交流の場があるとよい ・訪問看護での栄養指導を活用。
8月	緊急事態宣言により中止	
10月	「施設ではなく自宅で生活したい・子供に迷惑をかけたくない。」	<ul style="list-style-type: none"> ・家族との距離感について、孫との交流について ・腰痛（痛み）のメンタルに及ぼす影響について、薬剤師のアプローチの検討の可能性について ・サービスCの導入の検討について ・役立っていると実感できるためにできることは何か ・転居してきたことに伴う友人作りについて ・趣味活動の広げ方について ・できていることのプラスの評価の伝え方。ポジティブ思考へ導く声かけ。 ・好きなこと（掃除）のアイテムから活動量アップを目指す
12月	「子供の家で療養しているが自宅に戻りたい」	<ul style="list-style-type: none"> ・社会活動の参加について ・地域での役割の再構築について ・活動量アップに向けての取り組み ・生活歴の掘り下げを今後の支援につなげる考え方について
R4 2月	まん延防止等重点措置により3月に延期	